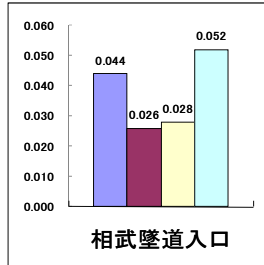
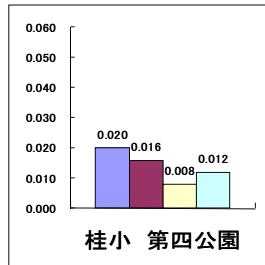


平成22年6月期のNO₂定点測定結果まとまる

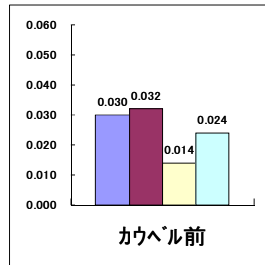
連協環境部では各団体参加のもと、毎年6月と12月の2回第一木、金、土曜日に栄区内の定められた場所47箇所に二酸化窒素の濃度を測定するカプセルを設置して、所謂定期定点観測を続けております。今回は晴れ、西風の中での測定でした。以下に主な測定点の過去4回の測定値とグラフをしめします。



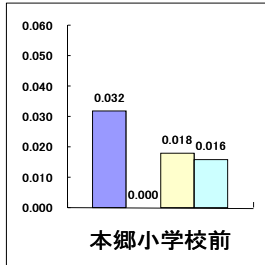
①



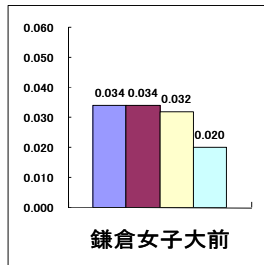
②



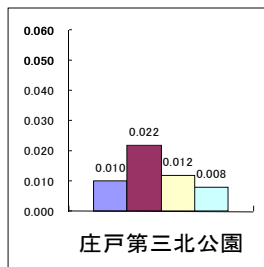
③



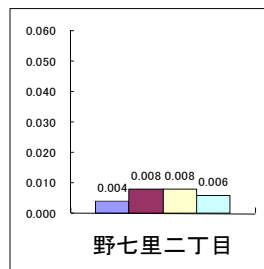
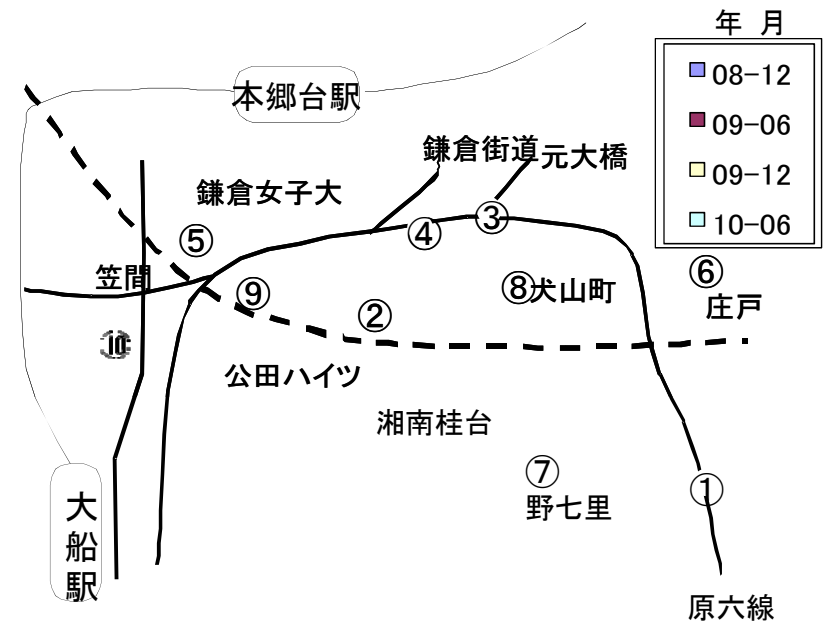
④



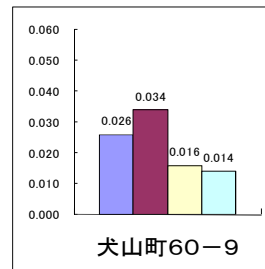
⑤



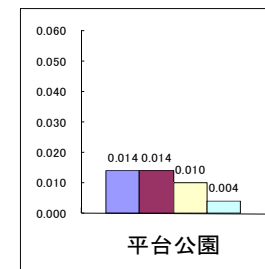
⑥



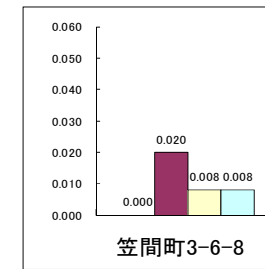
⑦



⑧



⑨



⑩

二酸化窒素測定作業手順

前準備 : 試薬及び試薬付きろ紙は有限会社筑波総研より取り寄せ。

準備 : カプセルにろ紙をセットし、ひも付きカップ、記録紙と共に各調査団体に配布。

測定 : 各団体は担当ポイントにカプセルを24時間設置した後、回収。

分析 : カプセルに試薬を加えると、ろ紙が吸収した二酸化窒素と反応し赤紫色に呈色。その濃度をエコアナライザーNoxで測定。ppmでデジタル表示されます。